

# 第47期 株主通信

2014年4月1日～2015年3月31日

証券コード：7775

Open the Medical Frontier  
 **COOPDECH**

## 9期連続で増収・経常増益

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。

平素は、格別なるご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

ここに、2015年3月期決算と事業の状況をご報告申し上げます。

当事業年度におけるわが国経済は、政府による積極的な金融・経済政策、原油価格の下落の影響等により、個人消費は底堅く、緩やかな景気回復基調が続いております。しかしながら、新興国をはじめとした景気の下振れリスクなどを背景に、依然として先行き不透明な状況が続いております。

また、医療機器を取り巻く事業環境は、高齢化による需要の増加に加えて、院内感染や医療事故防止のための医療用消耗品は、ニーズが底堅く、国内外で需要拡大が続いております。しかしながら、平成26年11月に施行された「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」により規制緩和が進み、国内外の異業種からの新規参入や既存メーカーの新分野への積極的な取り組みなど、他メーカーとの競合が予想され、引き続き業界を取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は、高品質製品の常時安定供給を優先事項と掲げ、ユーザーと密着した営業活動の推進、品質を確保しながらもコスト競争力をもった生産体制の構築並びに独創的な製品の研究開発活動の強化に取り組んでまいりました。

代表取締役社長 山田 圭一

2015年3月期の決算は、主力の吸引器関連において、病棟用の吸引器であるキューインポットが好調に推移したこと及び注入器関連において、特定保険医療材料であるPCAセットが好調に推移したことにより、売上高は80億33百万円(前期比5.2%増)、経常利益は16億23百万円(前期比15.9%増)、当期純利益は10億97百万円(前期比24.5%増)となりました。

今後の当社を取り巻く環境は、医療費抑制策の基調が継続し、病院間の競争の激化や国内外のメーカーとの価格競争などにより、引き続き厳しい状況で推移するものと思われま。このような状況のもと、当社の営業・技術・製造が一体となって市場競争力を高め、独創技術で医療革命を目指す意味をこめたクーデック(COOPDECH)のブランディング強化に努めながら、さらなる業績の向上、企業価値の増大に向けて邁進すると同時に、顧客にとって不可欠なパートナーであり続けることを目指して取り組んでまいります。

また当社が対処すべき課題として以下のことに取り組んでまいります。

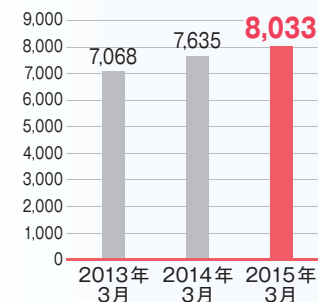
- ① 既存製品の拡充・新製品の開発
- ② 海外販売の拡充
- ③ 優秀な人材の確保、教育の強化
- ④ 品質保証体制の充実
- ⑤ 強固な企業体質の確立

こうした状況を踏まえ、2016年3月期の見通しといたしましては、売上高85億80百万円(前期比6.8%増)、経常利益17億00百万円(前期比4.7%増)を計画しております。

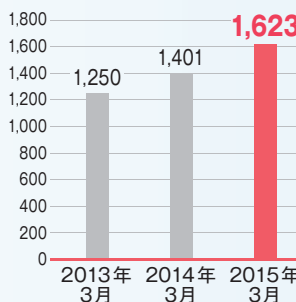
また、当社は、株主への配当政策を重要経営課題の一つと認識し、経営成績に裏づけされた成果の配分を中間及び期末配当の年2回行うことを基本方針としております。この基本方針に基づき、2015年3月期の1株当たり配当額は年間15円(中間配当金6円、期末配当金9円)とさせていただきます。

なお、当社は、平成26年11月18日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行っております。株式分割を考慮しない場合の2015年3月期の1株当たり配当額は年間30円となります。

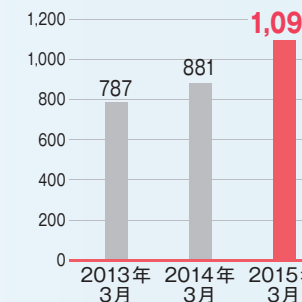
売上高(単位:百万円)

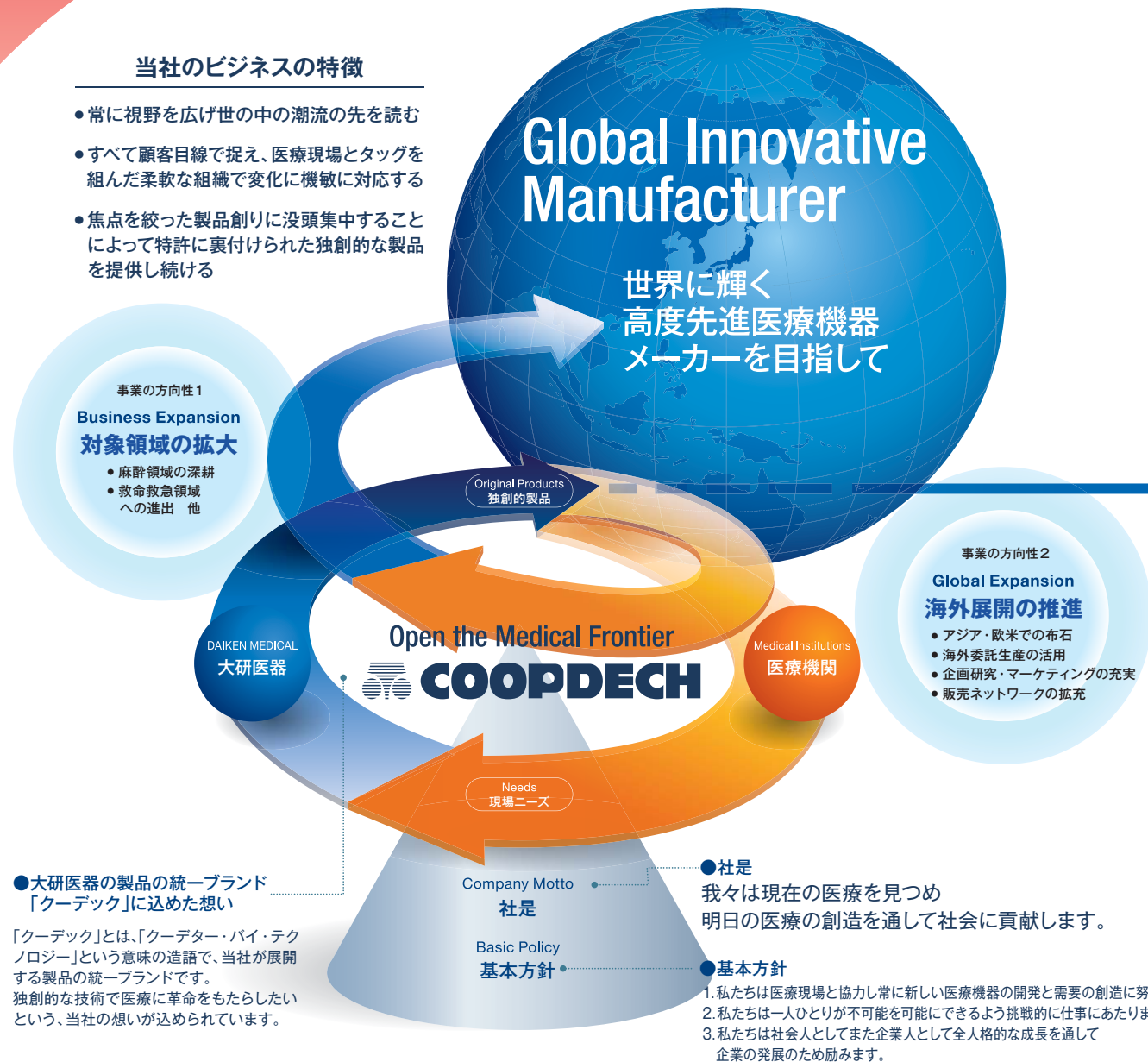


経常利益(単位:百万円)



当期純利益(単位:百万円)





## 最先端医療を支える 独創的な製品を次々と開発

### Suction

手術中の血液や体液等の廃液を吸収し、ワンタッチで凝固させることができます。凝固剤一体型で完全密閉のため、安心して移動・焼却処分が可能で、ウイルス等の院内感染予防に貢献します。



**フィットフィックス**  
手術中に排出された血液や体液を吸収し、貯溜するディスポーザブル吸引器。



**クーデック キューインポット**  
軽量かつコンパクトな使い捨て吸引器。病棟で簡単かつ清潔に使用可能。

### Pump

手術後の痛みやがんの痛みを軽減するため、麻酔等の薬液を常に一定の流量で注入します。大気圧やメカトロニクス技術を利用することで、理想的な流量精度を実現しました。またPCAを利用することにより、現場のニーズにあわせて鎮痛剤の追加投与が可能となりました。



**クーデック シリンジクターPCAセット**  
大気圧式のディスポーザブル注入器。薬液投与量の記録管理等が可能。



**クーデック シリンジポンプ**  
注射筒に入った輸液を注入する電動ポンプ。高い精度で多様な流量調整が可能。

### Others

救急医療や手術室等で使用する様々な製品を作り出しています。今後は、低侵襲治療に係る最先端技術の開発や在宅医療等の新領域にも挑戦し、患者様のクオリティ・オブ・ライフの向上に繋がる製品を送り出していきます。



**クーデック アイクール**  
心肺停止の患者様の脳を冷却するための、体温調節装置システム。



**クーデック ステリキープII**  
衛生的な手洗いに使用する、殺菌水製造装置。

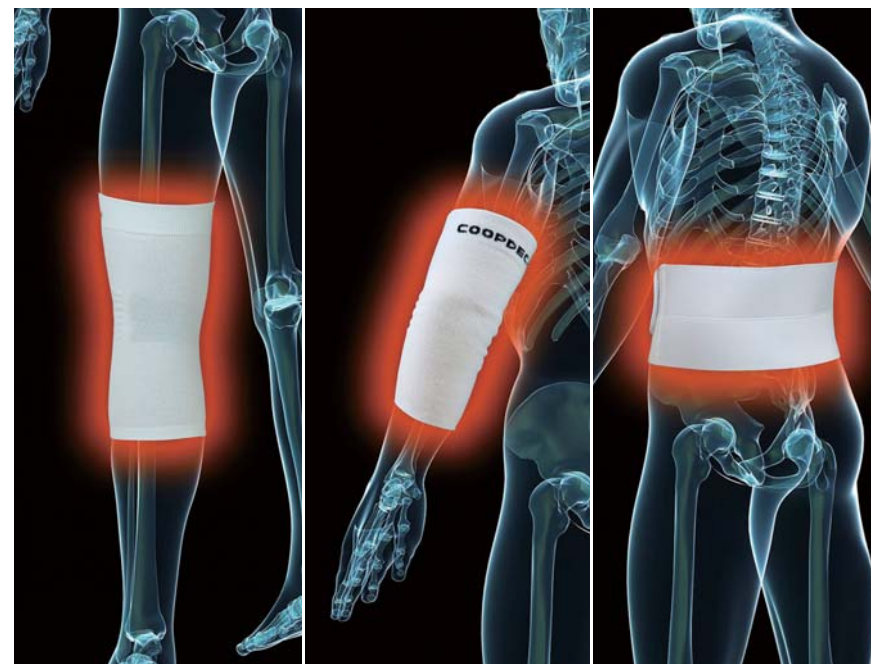
医療現場で使用されている

高吸湿発熱性繊維を採用!

# クーデック® ブレスウォームサポーター

平成27年5月27日、当社は、一般消費者向けに「保温サポーター(ブレスウォームサポーター)」を発売いたします。

当社が平成21年に開発したクーデックブレスウォームの売上は年々増加傾向にあり、この商品の機能を活かした一般消費者向けの商品として開発されたのがクーデックブレスウォームサポーターです。高齢化社会の昨今、医療用サポーターの市場規模は、平成23年度は94億円、平成26年度には97億円となる見込みであり、今後も成長が期待できる市場であります。保温を徹底的に追求したクーデックブレスウォームサポーターは、冷え対策や防寒対策として屋内外問わず、四季を通して生活のいろいろなシーンで使用できます。



クーデック 保温サポーター  
ブレスウォーム  
サポーターひざ用  
色/白系  
サイズ/ M、L、LL  
希望小売価格(税抜)/  
1,750円(1枚入り)

### 商品特長

- サポーター機能に優れた特殊編み構造
- ズレの原因の多くはひざ(ひじ)の屈伸。その動きに合わせてサポーターを安定させる特殊伸縮編みです。
  - 薄地構造のひざ(ひじ)裏は、ひざ(ひじ)の屈伸を楽にし、ズレも軽減します。
  - 上下のアンカー編みが、サポーターのズレを防ぎ、常にベストの位置を確保します。



クーデック 保温サポーター  
ブレスウォーム  
サポーターひじ用  
色/白系  
サイズ/ M、L  
希望小売価格(税抜)/  
1,750円(1枚入り)



クーデック 固定・保温サポーター  
ブレスウォーム  
サポーター腰用  
色/白系  
サイズ/ M、L、LL  
希望小売価格(税抜)/  
4,750円(1枚入り)

### 商品特長

- 特殊もじり織り構造で、くびれ形状にやさしくフィット
- 人の腰部は“く”の字形にくびれています。もじり織りはこの形にフィットするよう考えられた構造です。
  - 強く締め付けることなく、腰部の負担を和らげます。



## ■ ブレスウォームとは

保温素材として使用しているブレスウォームは、高吸湿発熱性繊維(アクリレート系繊維)を配合し、**人体の汗や水分を吸湿すると吸着熱により発熱する、保温性を高めた不織布オリーブです。**主に手術中に患者様の体温を下げないように体を覆うために使われています。

### 特長1

高吸湿発熱性繊維や遠赤外線放射繊維を使用。水分を外に放出できることから、**快適な空間**が作られます。



**流動資産 60億2百万円**



流動資産は前事業年度末に比べて、3億36百万円増加し60億2百万円となりました。これは、主として現金及び預金が1億70百万円、売掛金が1億3百万円及び受取手形が79百万円増加したこと等によるものです。

**純資産 58億40百万円**



純資産は前事業年度末に比べて、3億39百万円増加し58億40百万円となりました。これは、主として繰越利益剰余金が剰余金の配当により3億67百万円減少し、自己株式が4億15百万円増加したものの、当期純利益を10億97百万円計上したこと等によるものです。

**貸借対照表(単位:百万円)**

科目	前事業年度 (2014年3月末)	当事業年度 (2015年3月末)
<b>○資産の部</b>		
流動資産	5,666	6,002
固定資産	2,566	2,766
有形固定資産	2,301	2,507
無形固定資産	93	81
投資その他の資産	172	178
資産合計	8,233	8,768
<b>○負債の部</b>		
流動負債	2,451	2,664
固定負債	280	263
負債合計	2,731	2,928
<b>○純資産の部</b>		
株主資本	5,500	5,833
資本金	495	495
資本剰余金	486	505
利益剰余金	4,612	5,342
自己株式	△94	△509
評価・換算差額等	0.5	1.5
その他有価証券評価差額金	0.5	1.5
新株予約権	1	6
純資産合計	5,501	5,840
負債純資産合計	8,233	8,768

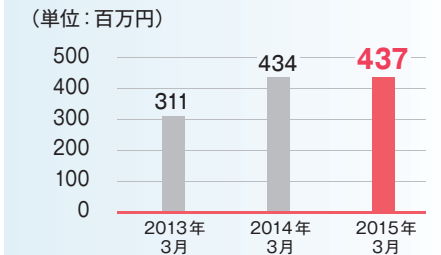
**損益計算書(単位:百万円)**

科目	前事業年度 (2013年4月1日から 2014年3月31日まで)	当事業年度 (2014年4月1日から 2015年3月31日まで)
売上高	7,635	8,033
売上原価	3,711	3,860
売上総利益	3,923	4,172
販売費及び一般管理費*	2,533	2,550
営業利益	1,389	1,621
営業外収益	18	9
営業外費用	7	7
経常利益	1,401	1,623
特別利益	—	—
特別損失	18	22
税引前当期純利益	1,382	1,601
法人税、住民税及び事業税	525	474
法人税等調整額	△24	29
当期純利益	881	1,097

**キャッシュ・フロー計算書(単位:百万円)**

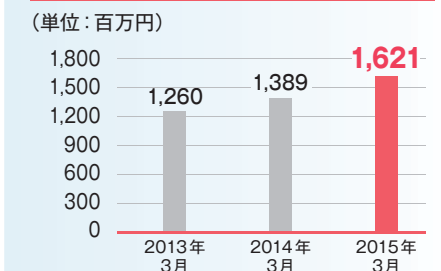
科目	前事業年度 (2013年4月1日から 2014年3月31日まで)	当事業年度 (2014年4月1日から 2015年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	995	1,140
投資活動によるキャッシュ・フロー	△157	△383
財務活動によるキャッシュ・フロー	△788	△586
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	49	170
現金及び現金同等物の期首残高	1,911	1,960
現金及び現金同等物の期末残高	1,960	2,131

**研究開発費 4億37百万円**



研究開発費は、4億37百万円(前期比0.6%増)となりました。産学連携による先端医療機器の開発等、高度先進医療分野への研究開発活動の強化に取り組んだことによるものです。

**営業利益 16億21百万円**



営業利益は16億21百万円(前期比16.7%増)となりました。これは、主として荷造運賃の増加により販管費が増加したものの、売上の拡大及び売上原価の低減等により売上総利益が増加したこと等によるものです。



## 大研医器の成長を支える 新マザープラント実現

当社は、中長期的な事業の拡大に向けた今後の新製品開発及び新たな生産拠点として、現生産拠点(和泉アセンブリーセンター、大阪府和泉市)に隣接する当該用地及び建物(現況:閉鎖工場)について取得することを決め、購入の正式契約を完了しました。



商品開発  
研究所



アセンブリー  
センター

### 和泉事業所データ

敷地面積 10,000m <sup>2</sup> (3,025坪)	床面積 5,886m <sup>2</sup> (1,780坪)
--	--

### 新規取得 施設

敷地面積 10,000m <sup>2</sup> (3,025坪)
床面積 9,276m <sup>2</sup> (2,806坪)



平成29年3月期  
稼働開始予定!

新マザープラントの  
敷地面積は  
現在の和泉事業所  
(商品開発研究所、  
アセンブリーセンター)の

**2倍**  
20,000m<sup>2</sup>に!

## 会社データ

### 会社概要 (2015年3月31日現在)

社名	大研医器株式会社
設立	1968(昭和43)年11月5日
代表取締役会長	山田 満
代表取締役社長	山田 圭一
専務取締役	山田 雅之
取締役	柳堀 真司
社外取締役	古賀 義久
常勤監査役	上原 康司
社外監査役	大工舎 宏
業種	医療用機械器具製造販売、 医療用機械器具輸出入
売上高	80億3,305万円
従業員数	169名
本社	〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目6番1号

### 役員一覧 (2015年6月24日現在)

代表取締役会長	山田 満
代表取締役社長	山田 圭一
専務取締役	山田 雅之
取締役	柳堀 真司
社外取締役	古賀 義久
常勤監査役	上原 康司
社外監査役	大工舎 宏
社外監査役	岩城 本臣

## 株式情報 (2015年3月31日現在)

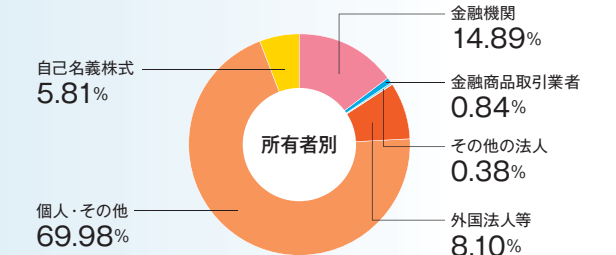
### 株式の状況

発行可能株式総数 …… 103,360,000株  
発行済株式の総数 …… 31,840,000株  
株主数 …… 6,561名

大株主	持株数(株)	持株比率(%)
山田 圭一	5,877,760	19.60
山田 満	5,433,880	18.12
山田 雅之	2,995,360	9.99
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,594,200	5.32
山田 米子	1,318,720	4.40
BBH FOR MATTHEWS JAPAN FUND	1,125,900	3.75
野村信託銀行株式会社(投信口)	627,200	2.09
RBC IST 15 PCT LENDING ACCOUNT-CLIENT ACCOUNT	460,000	1.53
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	407,100	1.36
資産管理サービス信託銀行株式会社(年金信託口)	392,900	1.31

※当社は、自己名義株式を1,849,216株保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己名義株式を控除して計算しております。

### 株主分布状況



所有者別分布状況	株主数(名)	株式数(株)	百分率(%)
金融機関	20	4,740,700	14.89
金融商品取引業者	36	268,554	0.84
その他の法人	42	120,100	0.38
外国法人等	64	2,578,570	8.10
個人・その他	6,398	22,282,860	69.98
自己名義株式	1	1,849,216	5.81
合計	6,561	31,840,000	100.00

# 株主メモ Stockholder Memo

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領株主  
確定日 3月31日

中間配当金受領株主  
確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
TEL 0120-094-777(通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

単元株式数 100株

公告の方法 電子公告により行う。  
公告掲載URL <http://www.daiken-iki.co.jp/>  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

## (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。  
口座を開設されている証券会社等にお問合せください。  
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。  
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



医療社会を未来する——

## 大研医器株式会社

〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目6番1号 京阪神御堂筋ビル14F  
TEL:06-6231-9901(代表)  
<http://www.daiken-iki.co.jp/>



この報告書は、再生可能な植物油  
インキを使用しています。